

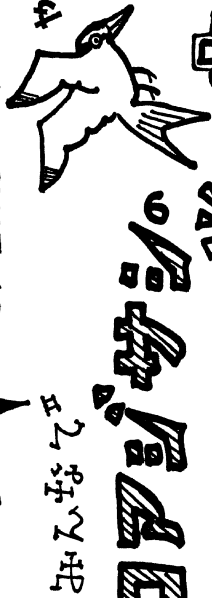
# 美川自然クラブ

H・16

「美川自然クラブ」は、美川町の清流・湧水のシンボルであるトミヨ（はりんこ）を保護し、美川町の身近な自然と手取川河口流域の生態系を守り、住み良く快適で明るい地域をつくるために行動することを目的とするボランティア団体です。

**みんなは** ツバメが渡り鳥だって知ってるよね。でも、春には「コアジサシ」だって

やってくるんだよ。



## コアジサシの巣を壊さるや



あ、あれ、ちっちゃい鳥もいるよ。

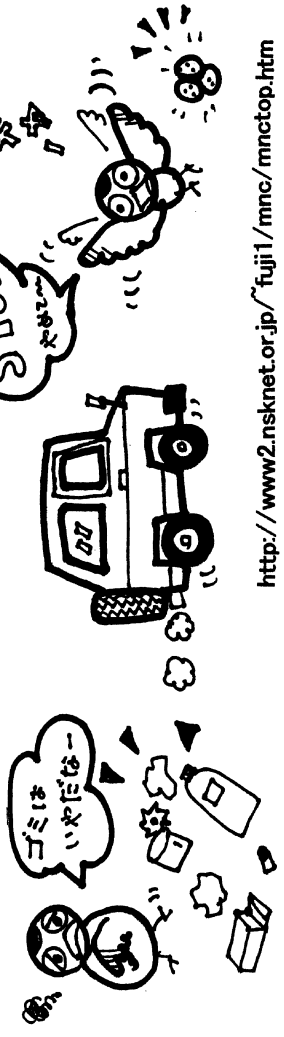
すなやじりの上に2~3こ たまごをうみます。



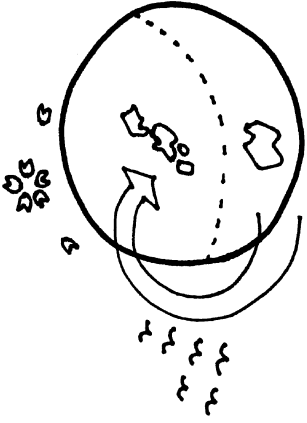
**おねがい!! たまごをふまないで!!**

このころ自動車で 海岸に乗り入れたい、ついでをする人たちが巣の近くへ来て たまごがふまれることがよくあります。

営巣地（巣のあるところ）には、入らないでね。それから、川や海岸にゴミをすてないでね。



STOP



春に赤道をこえて、オーストラリアのほうからはるばるやって来るよ。

大きな川の河口や、中州のすなやじりのあるところがすきなんだ。美川町の手取川の河口はとていい場所なんだ。

ひなも、たまごも小石やすなにちかいい色をしているよ。みつかったら、カラスやカモメにたべられてしまうから...

ひなが大きくなると、秋ごろまたオーストラリアのほうへかえっていくんだよ。



コアジサシは以前はたくさん見られたようですが、最近では減少し、希少種に指定されています。にもかかわらず、具体的な保護策が施されるでもなく、存続が危ぶまれています。